



平成 27 年 10 月 29 日

各 位

本社所在地 東京都港区赤坂八丁目 4 番 14 号
 会 社 名 ブロードメディア株式会社
 (コード番号：4347)
 代 表 者 代表取締役社長 橋 本 太 郎
 問 合 せ 先 取 締 役 押 尾 英 明
 経営管理本部長
 電 話 番 号 03-6439-3983

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 5 月 1 日に公表した平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、同期間において特別損失（貸倒引当金繰入額）を計上することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間 連結業績予想数値の修正

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	6,080	△225	—	—	—
今回修正予想(B)	5,896	△78	△216	△589	△8.67
増減額 (B-A)	△184	147	—	—	—
増減率 (%)	△3.0%	—	—	—	—
(参考) 前第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	5,780	△534	△849	△851	△13.05

2. 連結業績予想修正の理由

<売上高>

「放送」「技術」セグメントは好調に推移いたしました。が、「ネットワーク営業」セグメントが予想を下回ったこと等により、当初予想と同水準の 5,896 百万円となる見込みです。

<営業利益>

「スタジオ」「ネットワーク営業」セグメントにおいては、当初予想を下回っておりますが、主に「コンテンツ」セグメントにおけるコスト削減効果などにより、連結では当初予想よりも損失が軽減され 78 百万円の営業損失となる見込みです。

<経常利益>

営業損失に加え、持分法適用関連会社である G クラスタ・グローバル株式会社が純損失を計上したことによる投資損失や、支払利息の計上などにより、経常損失は 216 百万円となる見込みです。

<親会社株主に帰属する四半期純利益>

好調な子会社における税金費用や、非支配株主に帰属する四半期純利益を計上したことに加え、G クラスタ・グローバル株式会社への貸付金について、短期的な回収は困難であると判断した為、貸倒引当金繰入額として 162 百万円を特別損失に計上いたしました。これらの結果、589 百万円の純損失となる見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、前回予想を据え置きます。

【参考】

第 2 四半期連結累計期間連結業績予想のセグメント別内訳は以下の通りです。

(単位：百万円)

	売上高			営業利益		
	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B)－(A)	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B)－(A)
合計	6,080	5,896	△184	△225	△78	147
コンテンツ	1,100	1,023	△77	△345	△126	219
放送	2,430	2,610	180	175	187	12
スタジオ	1,250	1,172	△78	10	△54	△64
技術	700	770	70	10	31	21
ネットワーク営業	600	321	△279	△75	△116	△41

以 上

〈本件に関するお問い合わせ先〉ブロードメディア株式会社 IR 担当 TEL. 03-6439-3983